



「分からない」から始まる学び

南帷子小学校長 堀田 誠

全国学力・学習状況調査の結果がこの夏に公表されました。全国学力・学習状況調査は、2007年より実施され、学力を問う出題だけでなく、児童・生徒の学習環境や生活環境のアンケート調査も行っています。以前は学力だけに注目され、「〇〇県が〇位」「学力の高い〇〇県はどんな教育をしているのだ」などとニュースでも取り上げられました。全国学力・学習状況調査は、教育の質を評価し、向上させることが本来の目的であり、様々な結果を客観的に受け止め、自校の教育に活かしていくことが求められます。そういった点では、アンケート調査の結果をしっかりと見ていくことが大切であると言えます。



アメリカフヨウが
咲いています。

さて、南帷子小の結果を分析してみました。(下表参照) Aの質問に95.6%の児童が満足と回答しています。良好な友達関係が築けていると考えられます。しかし、Bの質問では、22.2%の児童が「楽しくない」と感じています。その要因の一つが、やはり授業なのではないかと考えられます。「勉強が分からない」という児童にとって、一日の大半の時間を過ごす授業は苦痛であり、学校はつまらないと捉えるのは当たり前かもしれません。また、Cの質問から、人とは違う考えをもつことを嫌がる傾向にあると言えます。これからの社会は、様々な価値観を受け入れながら生きていく力が求められているだけに、一律的な思考でなく、多面的・多角的な考えをもつことが重要視されています。

以上のことから、南帷子小では、Aの強みを生かしながら、すべての子どもが「学校が楽しい」と捉えることができるように、まずは授業改善を図るつもりです。今以上に、小集団の仲間同士で考えたり、理解を深めたりする場面が多くなります。「分かった」というつぶやきも大切ですが、「分からない」という言葉を臆することなく言うことができる学びを大切にしていきます。

A：友達関係に満足していますか。				
(単位は%)	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない
南帷子小	68.9	26.7	2.2	2.2
岐阜県	65.8	26.0	6.1	2.0
全国	63.2	27.1	7.1	2.5

B：学校に行くのは楽しいと思いますか。				
(単位は%)	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない
南帷子小	44.4	33.3	17.8	4.4
岐阜県	49.1	36.8	9.8	4.3
全国	49.8	35.5	9.9	4.7

C：自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。				
(単位は%)	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない
南帷子小	13.3	40.0	35.6	11.1
岐阜県	30.4	45.7	18.5	5.4
全国	32.0	44.5	18.1	5.3

R5 全国学力・学習状況調査児童質問紙より